

 みるく
絵日記

弐



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



そこは
所謂ふたなりミの
女の子たちが住む
世間から隠された
土地でした。



ある日山奥の見知らぬ村に
拉致られ連れてこられた私。



そこでは山の神様が
信仰されていて、
神様に使える姫巫女と言う人が
村を統治していました。

私に与えられた役目は
その姫巫女さまのお世話。



そんな私、みるくは今日…



毎日のお世話も慣れてきて
なんだか充実感があります。

姫巫女さまは少し我儘だけど
お姫ちゃんさんは素直で可愛いです。

川遊びにきています！

きれい！*、ε、*

おやかな居る！

水透き通ってるー！う、A、う

わっ！カニですよカニ！

静香さん！お姫ちゃん
はやくー

おー！





あれー？
お姫ちゃん水着は？

私はいい。
泳ぐ訳でもないからな

お姫ちゃんに絶対似合う
水着持ってきたんだよー



あんまりはしゃぐと
足を滑らせるぞー

こどもかあやつは…



こらみるく。姫巫女が着ないと
言っているんだ、無理に

静香さん！



見たい…

ですよ…？



静香さんは、お姫ちゃんの水着姿…
見たくないんですか…？

ズイッ

そ、それは…



かわいいい！

あんまりじろじろ見るな……

恥ずかしい……

わー可愛いー♡♡

あれ？おちんちんさまは
こんにちはしちやってるね♡

こ、こんな小さい布に
収まるわけないだろう

トコ

ヒコ

そうだよー
お姫ちゃんとはとっても
でっかちんだからねえ♡



よしよし♡
良い子だねえー

いつもより硬い。
お外で興奮してるのかな？

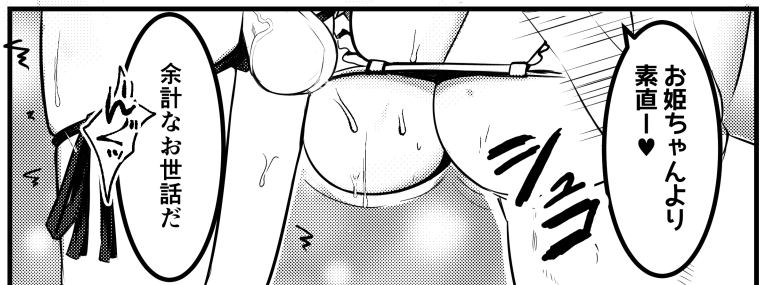
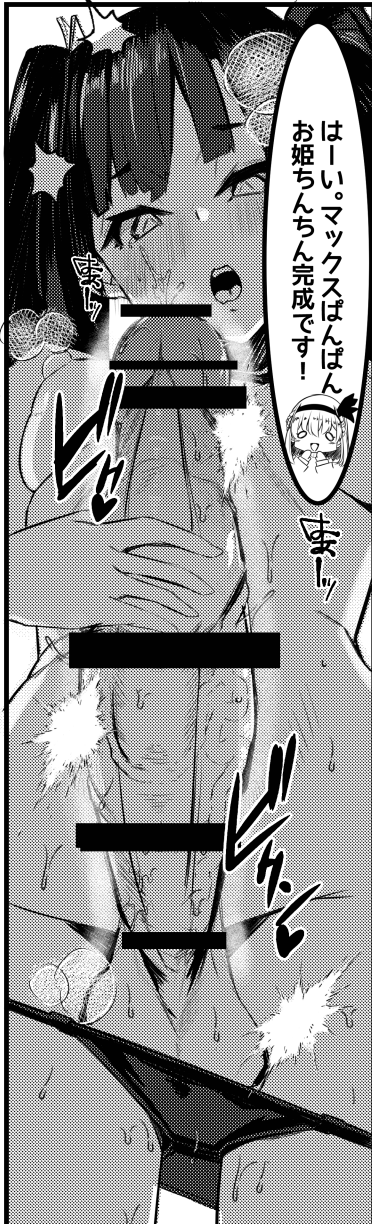
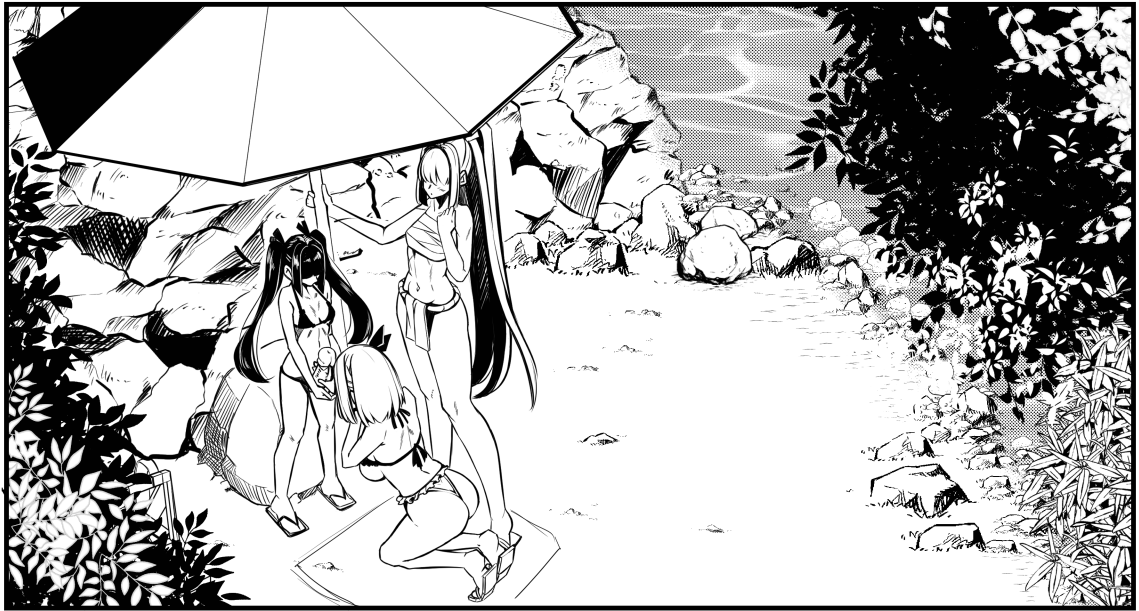
ぺちん

ぽん

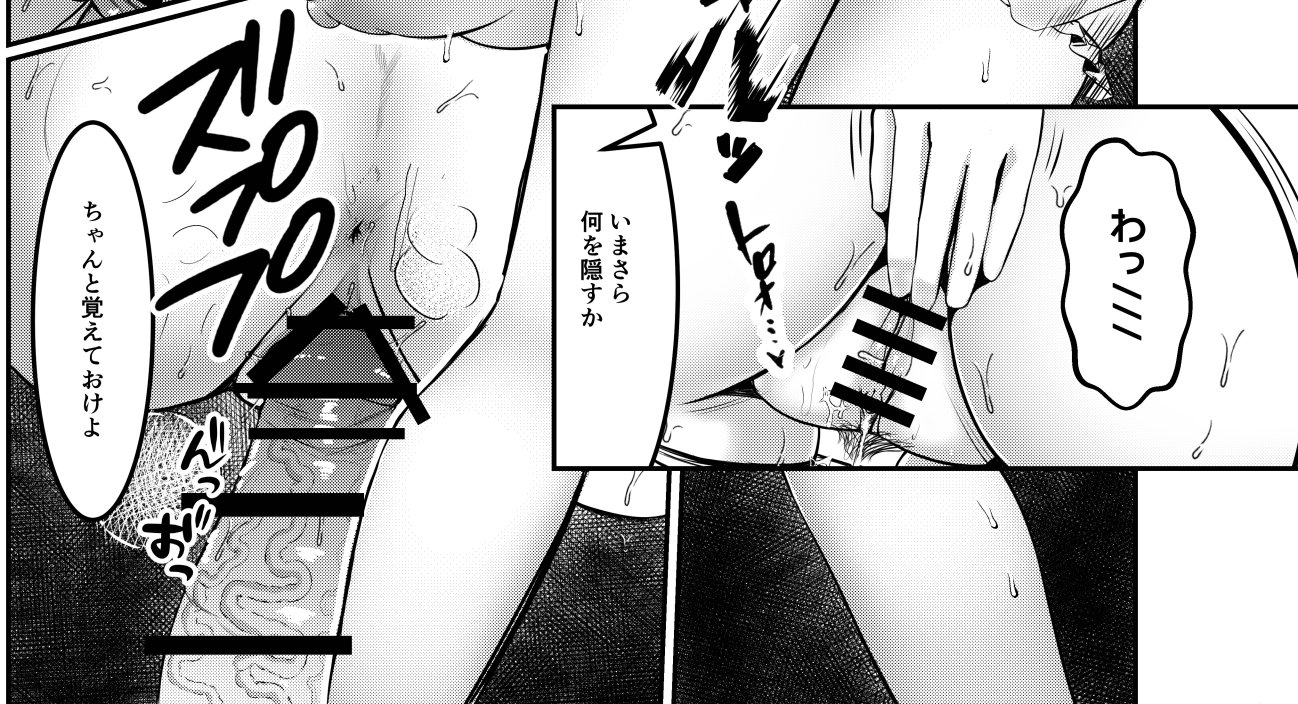
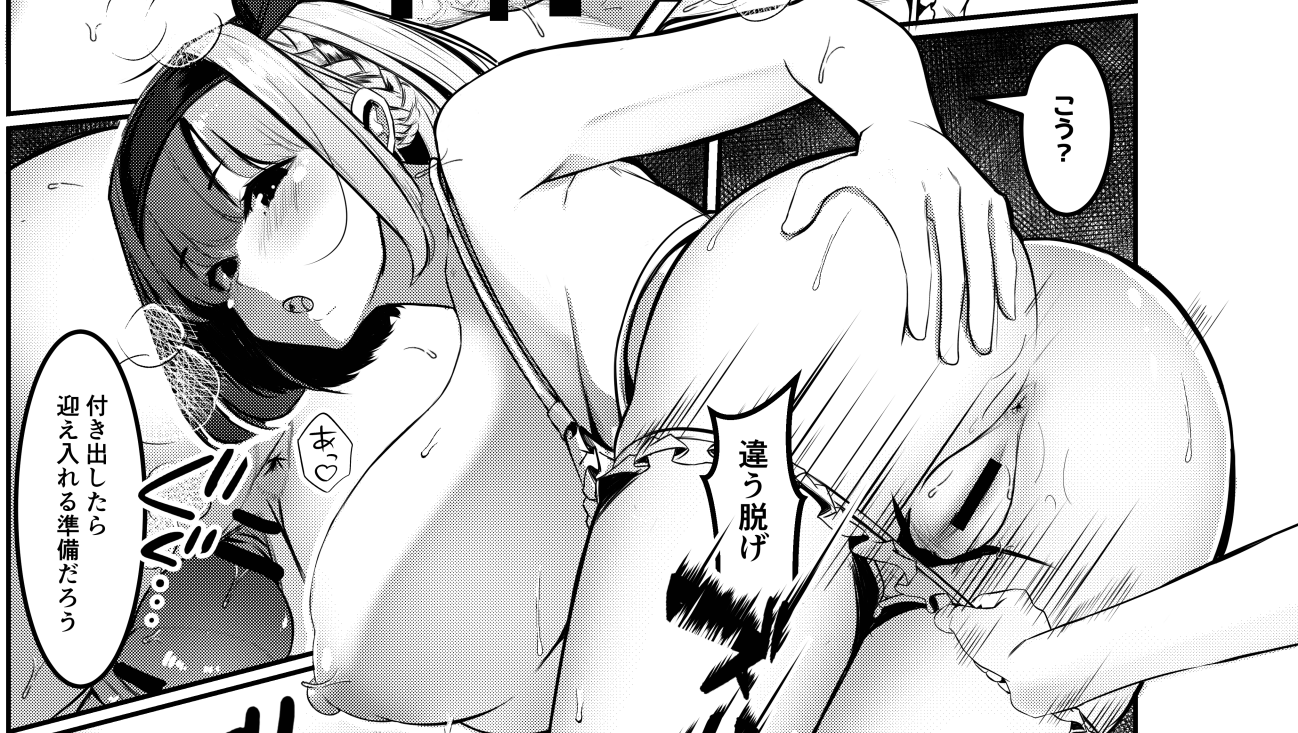
おちんちんフルンフルンさせながら
遊んじゃう？

やだ、お前が変なモノ着せるからだろ？
なんとかしろ！

じゃあ、びゅっびゅっしょっか♡







はにゃ!?

お嬢ちゃん
ずるずるって来た!?

なんだ!?人の事露出狂みたいに
言っておいて!

自分こそヘンタイじゃないのか?

ひひ...

言わないでえ

根本まで一気に
啜え込んだぞ?

シュッ

この淫乱みるくが

はまじ

みるく淫乱ちがうもーん♡

ほー

違う

違うのに

しかしお前の中は抜くなど
締め付けてくるぞ？

ちんちんが
赤ちゃんのお部屋
コンコンするたびに

子宮まで突き上げてやろう

みるくの中のママになる本能が、
デッカイチんちんの子孫欲しがつて

きゅんきゅんしちゃう

それと一緒にお姫ちゃんの
気持ちいいが伝わってくる。

勃起ちんちんから
お汁ひり出すために
みるくを必要としてくれる

おちんちんが、
みるくの居場所を
示してくれる。

ぐく、
こに居て良いんだって

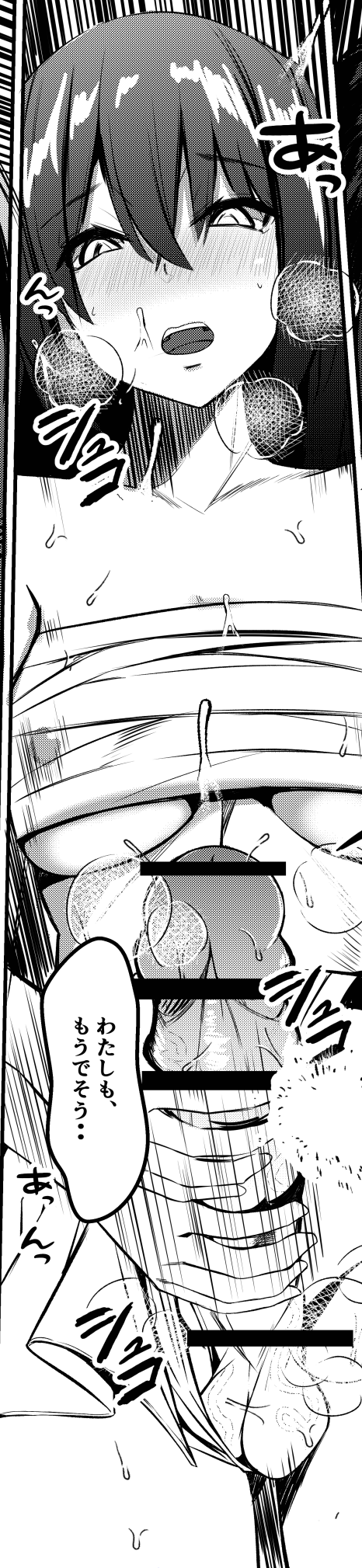
お腹の中から

全身で感じる！



いいよお
みるくがぜんぶ

受け止めるからね♡



あー

わたしも、
もうでそう。



みるく！望み通り
種付けしてやるぞ！？

ふー



おっおっおっ

ツクウ!

ぽかぽかする♡

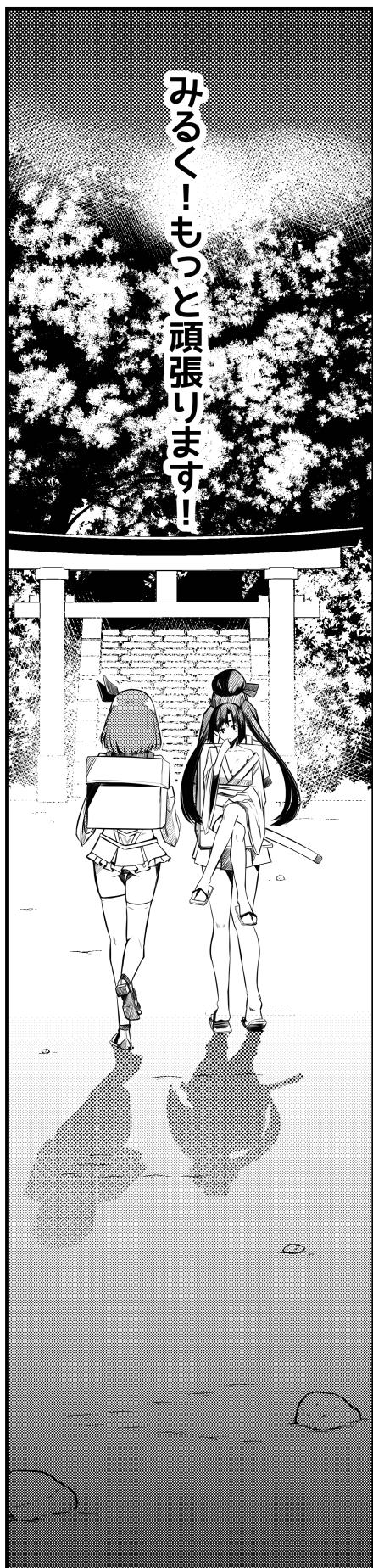
♡♡♡

おっおっおっ

三三三







みるく！もつと頑張ります！！



山神さま、通称アカメさま…。

お祭りに神隠し。

みるくにはまだ

分からないことが
いっぱいです。



大人しい顔つきのわりに
良い身体をしているな。

き、恐縮です。

ほれ、これから主の中に
入るモノに挨拶せんか。

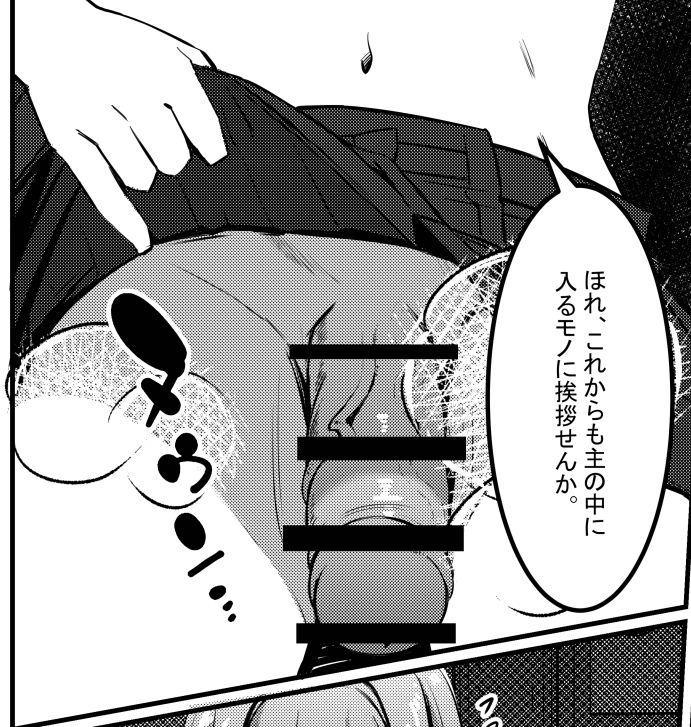
はい///

失礼いたします。

ふる

ふる

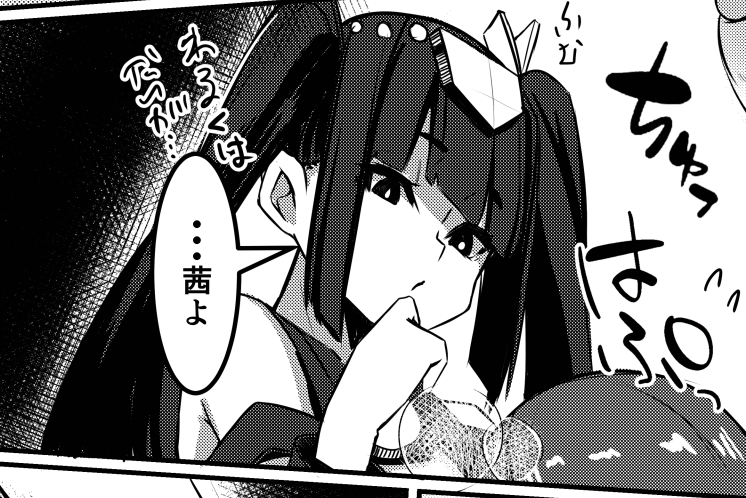
ふる





不慣れなことゆえ、
不手際があれば何なりと
お申し付けください。

気にするな。
得手不得手よりも
奉仕の心が大事だ。



…茜よ



何を縮こまっておるか

緊張せずとも良い



姫巫女様のペニス
とても遅しいです。

こんなに大きいの
入るでしょうか…

心配ない。我々の膣は
構造上深くなっておる。



とまん

ひ、姫巫女さま！
いけません！
御御足が汚れて
しまいます！

構わん。
気にせず続ける。

そうだ良くなって来たぞ。

自分が悦ぶことを
童にもすればよい。

姫巫女さまっ……
ほんとに……

もう、出てしまいますっ

申し訳ありませんっ！

良いぞ。童の足でも
妊娠させるといい。

童より先に果てようとは
中々肝の座った娘だな。

はぁっ

はぁっ

申し訳ありません。
先に射精してしまうなどあつては
ならない事。

はぁっ

とろあ...

まだ初日だ、慌てなくとも良い

はぁ

はぁ

はぁ

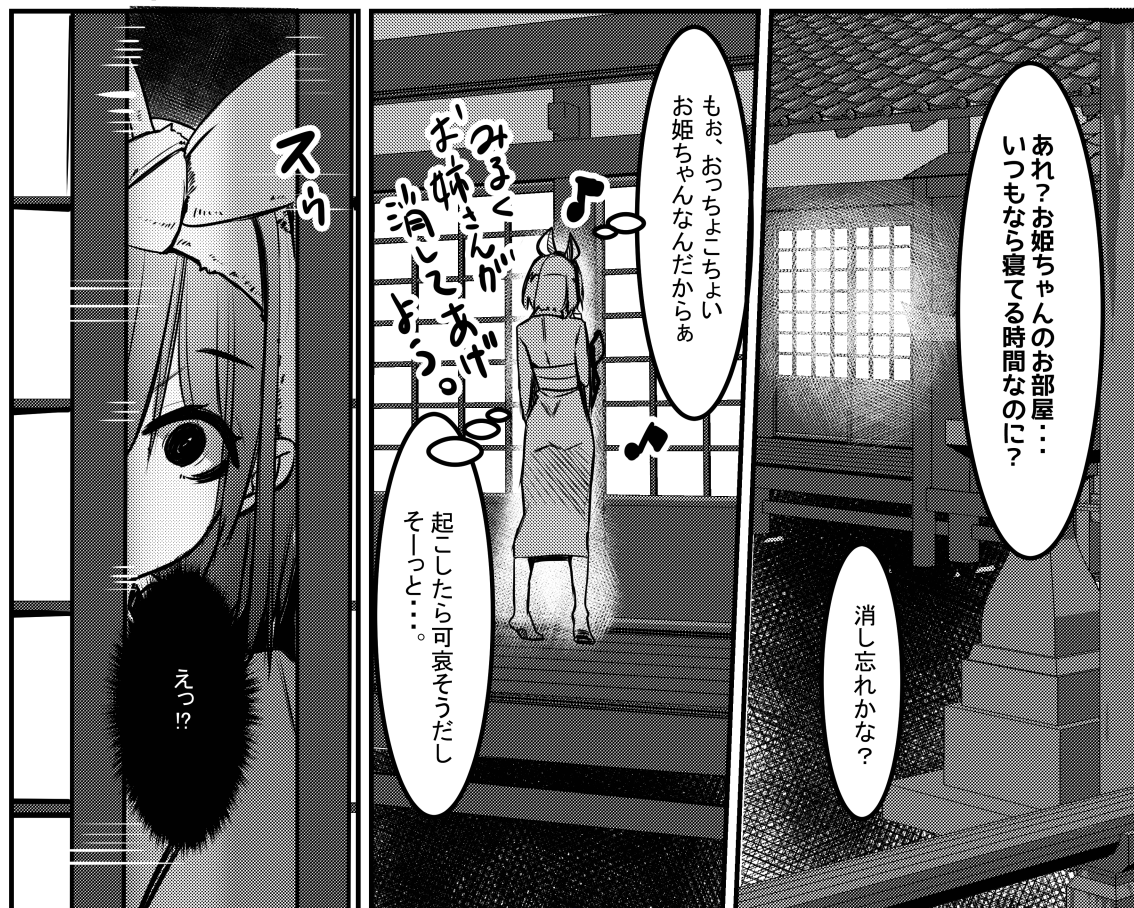
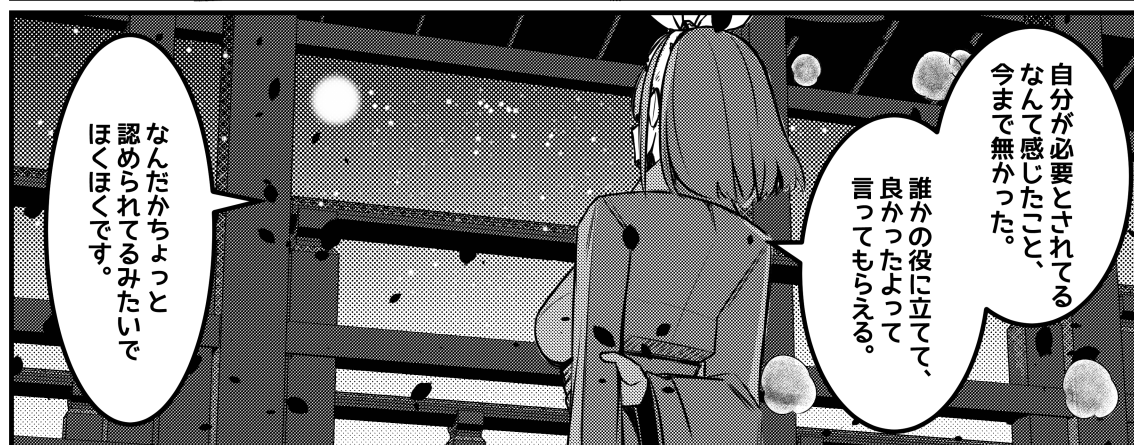
はぁ

それに、

お主の中で満足させて
貰う故問題ない。

ズン

ズン





分けわかんない

根本までとは
行かんが、なかなか
具合は良い。

嬉しいです。
姫巫女様



みるく、なんか
間違っちゃった？

簡単に倒れるで
ないぞ？



お姫ちゃんが、みるく以外の子で
おちんちんしてる。

しっかり準備してきた
みたいだな？ 肝心だ。

なんで？

るる

は、はい。お手を煩わせぬよう。
破瓜は、させてございます。

それ、みるく
のお仕事だよ？

そっか、お姫ちゃん。偉い人だもんね
たぶん声をかければ、お世話する子なんて
いっぱいいるんだよね？
みるくもその一人だけ…。

また一人で
舞い上がったちゃった

でもなんだろう？

みるくのお役目取られちゃって

巫女様っ、激しっ

こんなに切ないのにつ





お汁止まんないっ。

お姫ちゃん
射精しそうに
なってるお顔してる。

みるくにも頂戴？
みるくも一緒にイクから。

みるくイク

みるく分かるよ？
いつも見てるもん

みるくイク

姫巫女さまっ…
意識 飛んで
しまいそうです

初夜だ、しっかり
味わうのだぞ！

もうすぐだっ
我慢しろっ

イク



びしょ

どろろ

どろろ

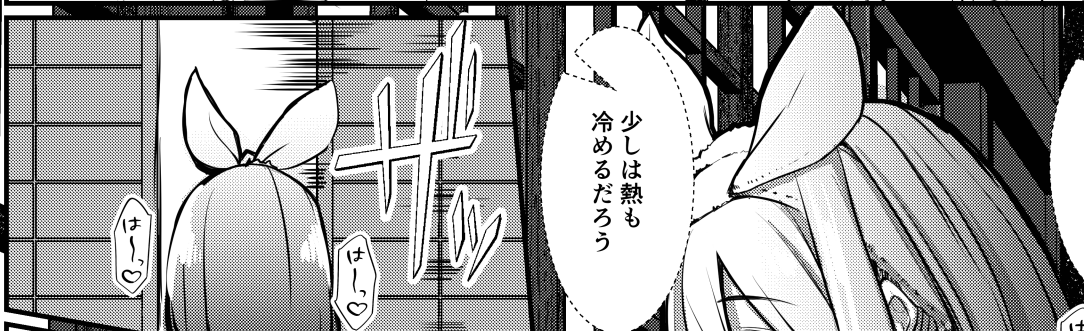
びしょ

どろろ

どろろ

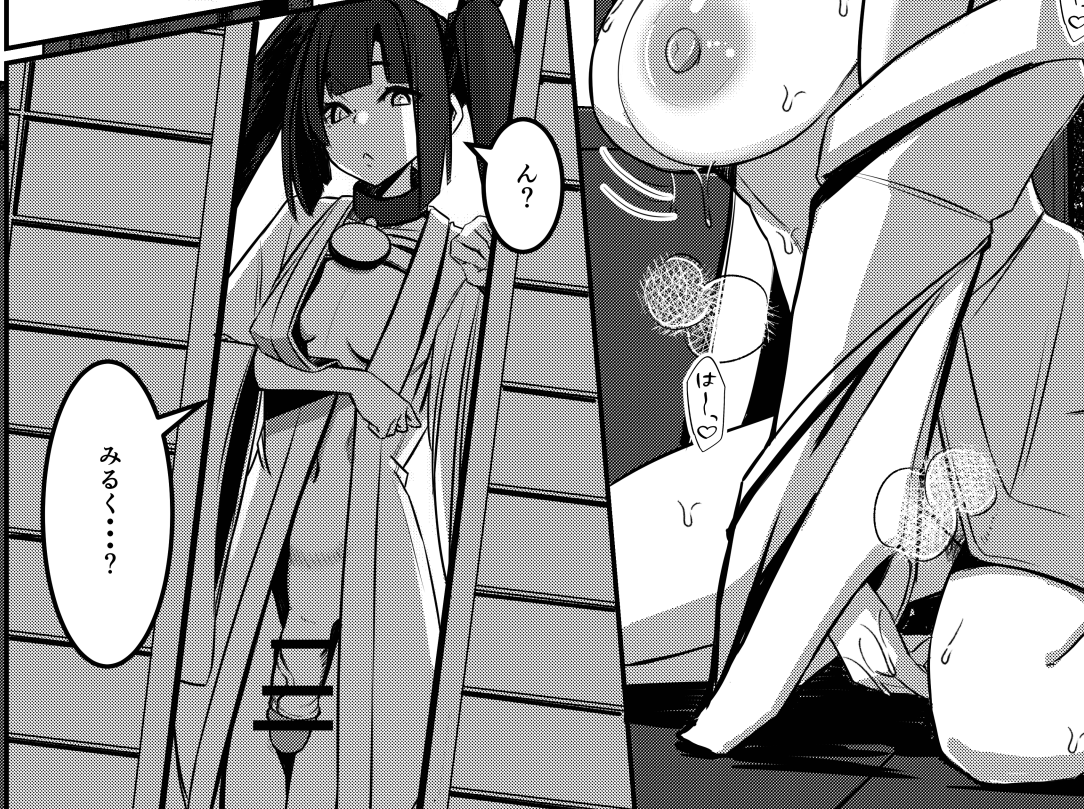
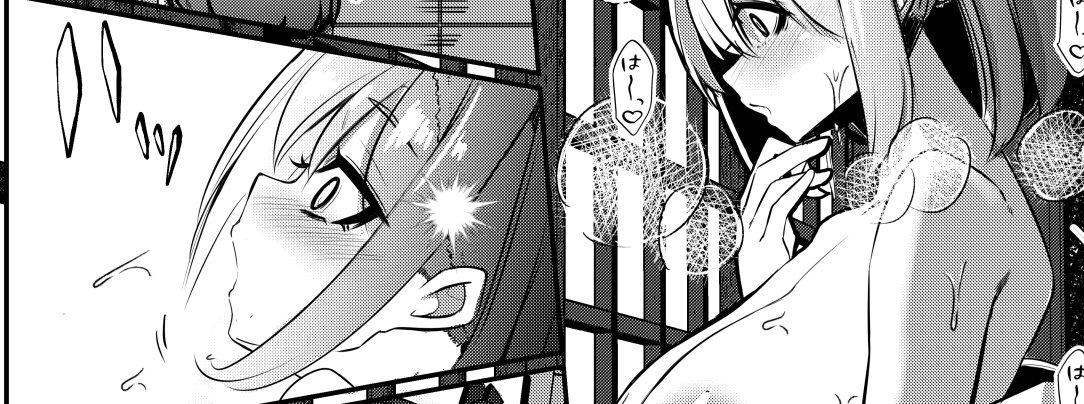


初日にしては
良かったぞ？



夜風でも
入れてやろう

少しは熱も
冷めるだろう



ん？

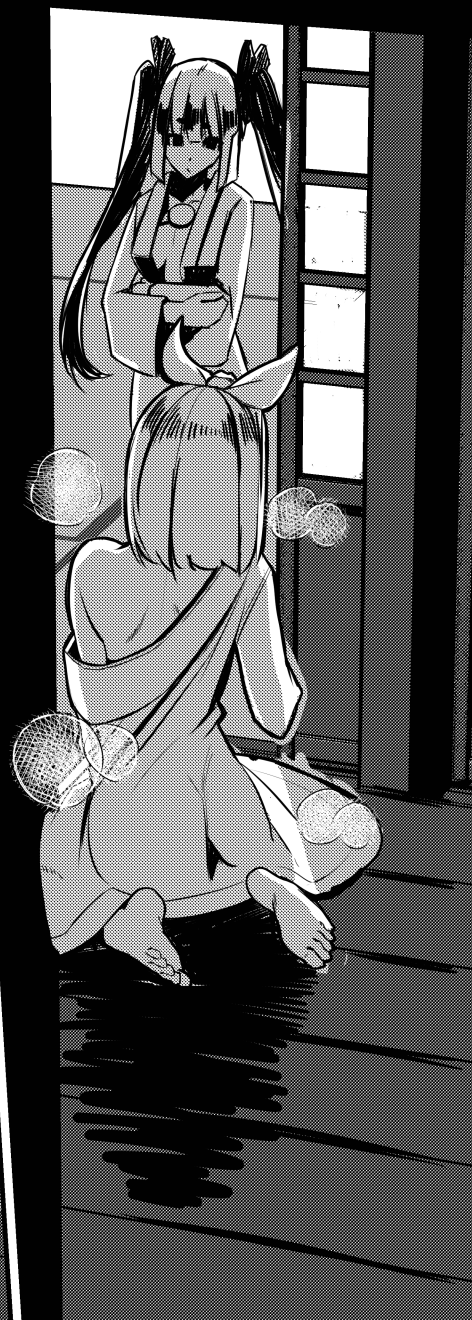
みるく……？



要らない子に
なっちゃった？

みるく...

お姫ちゃん...



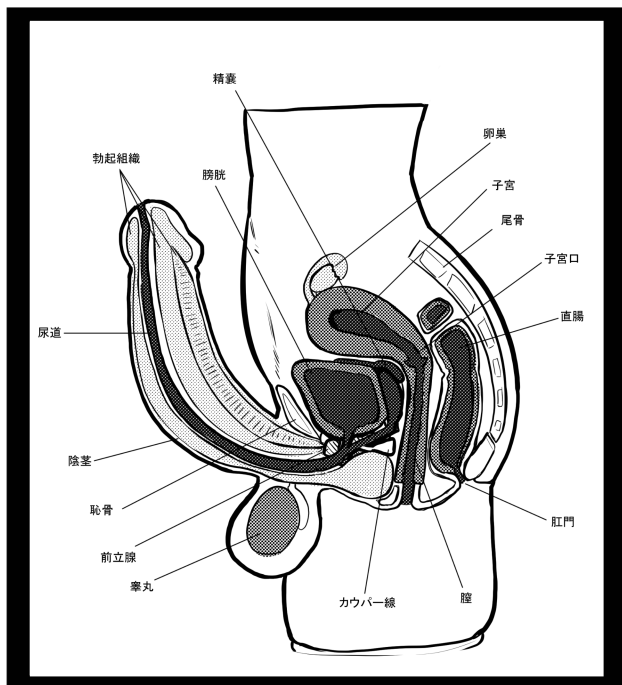
続くー

考察及び設定資料

■両性具有（ふたなり）の構造

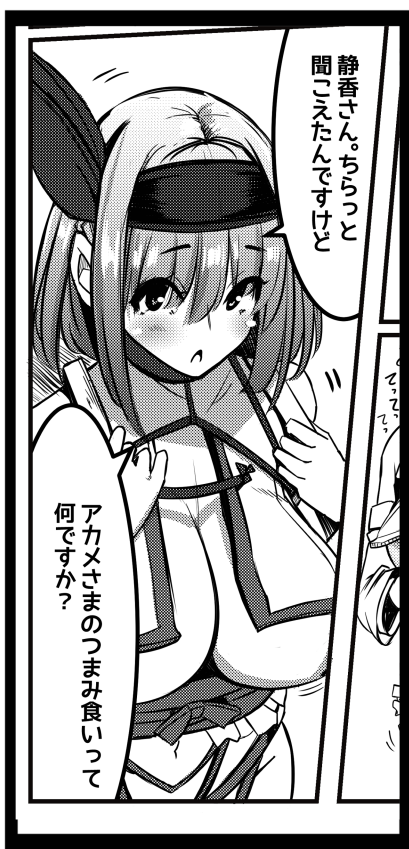
姫巫女の言葉にあったように、ふたなりの膣は陰茎発達の場合深く入っている。また生物の進化上、子宮口までの距離が長い生物は陰茎の長さも長くなる（膣が先か陰茎が先かは不明）統計上では両性具有が生まれてくる確立は2,000人に一人とされており、どちらかの性機能が未発達な場合が多いとされている。しかしこの村ではみるくのような例外は除き、両性具有のみで維持している事を考えるとその限りではないのかもしれない。

ただ現状では姫巫女の家系が系を引いている事も考えられるため、安易に特別と決めつけることも憚られる。村の人々の生態と歴史については、まだ明らかではないと考え、観察する必要があるだろう。



■神隠しとアカメさまのつまみ食い

人間がある日忽然と消える現象。古来より神の仕業として恐れられていた概念。地方により、天狗隠しや鬼隠しなどと呼ばれている。消えた者は人間が入ることの出来ない神域に連れ去られたとされた。近年では物語や都市伝説としても語り継がれ、SFでは時空の乱れに飲み込まれ、怪談話では電車に乗っているところあるはずの無い駅にたどり着くなど多くの解釈が見られる。呼び方は違えど我々は古来より、人間の手の届かない何かに畏怖しそれを何らかの理由を付けて解釈してきたのだろう。そんな神隠しをこの村では「アカメさまのつまみ食い」と解釈している。



■例大祭と登り人

山神社では年に一度の例大祭がある事は前回は触れていたが、登り人という言葉は初めて巫女の口から発せられた。今回選ばれた茜という少女、以前姫巫女の見ていた住人表に記載されていた人物だと言う事から見て、あらかじめ巫女が選定し、決定しているものと考えられる。しかしその役割までは言及されていない。みるくも登り人の存在は知らず、その仕来りについても理解していない様子だ。姫巫女には、その一族しか知らされていないことがまだ多くあるのだろう。

■時代考察

村人の服装や家屋を見ると、明治〜昭和初期にかけての地方の様相に思えるが、姫巫女の手持っているスマートフォンや、村に来る前のみるくがタブレットを使用していることから2010年代以降の時代感とみられる。

また一部にスカートを履いている少女や水着などを見るに洋服もあるようだ。日本に洋服が入り始めた明治時代、時の皇室や軍人が洋服を着だし、大正時代に大きく広がって行った。しかし地方では慣れ親しんだ和装を好む人も多かったことから、外との関係が無いこの村では、わざわざ服装を変えようとする人も少なかったのかもしれない。



■人物等

・山神様

この村で祭られている神様。姿は言い伝えによってさまざまで蛇、獣、暗闇、少女と様々な見え方をする。

一つだけ共通している部分が赤い目をしているという所から通称「アカメさま」と呼ばれている。

・姫巫女

村を管理?している神社の巫女。村の始まりから代々受け継がれており神話によると、身体的特徴(両性具有)から迫害され、この地に逃れて来たものが山神様に救われ子を宿し、村を築いたとされている。

姫巫女はその地位に就いた際に名を捨て「姫巫女」となるため人としての名前は無い(旧名は不明)

普段は物怖じしない姫巫女らしい態度をとっているが、みるくの前では少女らしい一面も見せている。



あとがき

みなさまお疲れ様です。
始めましての方も居るかなので
はじめまして、ゆきとです。

式話まで来ていただいて
ありがとうございます。
なんとか冬コミに間に合いました。

前回に引き続き始めての事ばかりで
四苦八苦しながら進めております。
でもやっぱりお話作るのが
好きなのでとっても楽しく
描けてます(*´ω`*)

今回のみるくはちょっと
病み気味で終わりましたが
きっとみるくはまた
笑ってくれると思います！

みるくと一緒にいっぱい
悩んで、いっぱい笑って
いっぱい成長して
行ければ素敵と思う
そんな毎日でございます！

これからもいっぱい描いて、見てくれる
皆様に少しでも癒しを感じていただけるように頑張ります。
2022.12.31 ゆきと

追伸：みるくの事を気に入ってくれた方が居ましたら、
ぜひぜひ描いてあげてください。いろんなみるくが
見れると嬉しいです。
#みるく絵日記付けてもらえれば拾いに行きます！

初版：2022.12.31 コミックマーケット 101

発行：ゆきと mail：prestigeyukito2@hotmail.co.jp

印刷：株式会社ポプルス様

@dr_yukito



